

半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

問合わせ

市民経済部観光課長
竹内 正
0569-84-0689

令和4年10月28日提供 (事前情報・事後情報)

名 称	11月1日は「すしの日」 「子どもが握る！半田の酢の歴史と尾州早すしの握り方講座」を開催します！
日 時	令和4年10月30日（日）15時～16時30分
場 所	四季の味 華暁（半田市北二ツ坂町1丁目10-8）
主催者	半田市観光課・半田市観光協会 TEL (0569) 32-3264（半田市観光協会）
参加者／対象者 氏名・年齢など	親子ペア8組・計16名（すでに募集は終了しています）
趣 旨 （目的）	半田で作られた粕酢が江戸で握りずしブームの火付け役になったことなどを学ぶワークショップを実施することで、半田とすしの関わりについて認知を拡大させるほか、地域資源に愛着をもってもらうことを目的としています。
内 容	親子で参加する体験型の講座です。 まずは親子で、半田で造られていた粕酢や、半田と握りずしブームの関係について学びます。 その後、お子さまは すし屋の大将から尾州早すしの握り方や道具の使い方などを教えてもらいます。 握ったすしは、親子で一緒に食べたり、お持ち帰りができたりします。 
担当者 情熱メッセージ	「すしを握る」という貴重な体験を通して、地域資源の魅力について知り、好きになってもらえたら嬉しいです。参加いただいたお子さまには、ぜひ学校で友達に自慢してもらったり、ご自宅でもすしの握りを披露してもらったりして、「半田とすし」の魅力発信者になってほしいと思います。
別 紙	有 ・ 無
写 真	事前提供可 ・ 事後提供可

半田市企画課企画広報担当
0569-84-0605

